

外部評価委員会の発足による学校評価システムの充実

愛知県立一宮商業高等学校

1 はじめに

本校は、一宮を中心とした周辺町村の熱烈な要請により、昭和13年に「愛知県立一宮商業学校」として創設された西尾張地区唯一の単独商業高校である。

本校の校訓は「至誠一貫・質実和楽・感謝報恩」であり、教育目標は以下のとおりである。

校訓を体し、思いやりに富み、健康かつ勤勉な人間の育成を図る。

国家・社会の担い手としての自己実現を援助し、将来有為な産業人の育成を図る。

知・徳・体・技の練磨に努め、その調和と一体化を図る。

学校は所期の教育目標を達成し、保護者や地域住民から信頼されるため、自らの責任で自己点検を行い改善を図るとともに、その結果を外部へ公表し、開かれた学校づくりをすることで、説明責任を果たさなければならない。

本校では、本年度から新しい概念での外部評価の実施方法や活用方法について検討し、外部評価と自己評価の具体的な例と留意点を示すことができた。

2 平成17年度までの学校評価

(1) 自己評価

平成15年度に教頭主管の下、学校評価の内容・方法、外部評価者の選定、年間計画の中での位置付け、公開授業との関連など、多くの問題について方向性を模索しながら、学校評価委員会を立ち上げることができた。

平成16年度に、従前の年度末反省・総括の形を整え、学校評価シートとした。多量のプリント資料を職員会議で提示していた分掌や学年に対しても、学校評価シートA 4判1枚(多くても表裏で1枚)にまとめるよう指示が出され、多くの教員の理解を得ることができた。

平成16年度で、本校での学校評価の方法・内容がほぼ確立できたため、平成17年度からは、教頭の指導・助言の下、主管を教務主任とした。平成17年度は、年間10回程度開催された学校評価委員会を通じて、教員の学校評価に対する理解も深まり、学校改革への意識も高まってきた。

(2) 課題

学校評価委員会において、本校の学校評価に対しての課題を以下の6点にまとめた。

ア 学校評価に対する教員間の共通理解の向上。

イ 前向きで柔軟な改革姿勢をもつことができるよう教員の意識改革。

ウ 充実した授業を目指し、教員・生徒双方の意識を向上させるための、「授業充実に関するアンケート」結果の活用。

エ 学校評価にかかわる諸アンケートの効率的な処理方法についての工夫。

オ 学校の教育活動についての広報活動の推進。

カ 学校のホームページを見やすくする工夫。

3 平成18年度以降の取組状況

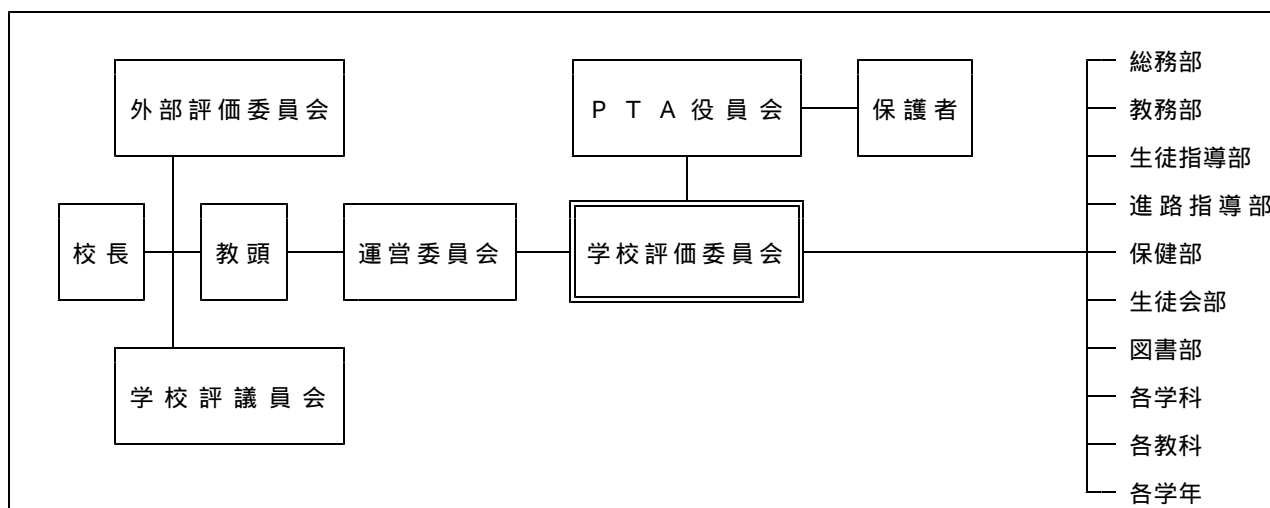
(1) 外部評価委員会の発足に至る経緯について

平成18年3月に出された文部科学省の「学校評価ガイドライン」に沿って、平成19年度に外部評価委員会を設置することを学校評価委員会で決定し、平成19年6月4日職員会議において報告した。

その後、外部評価委員会発足に当たり設置要綱と外部評価委員名簿を作成し、平成19年9月20日に愛知県教育委員会へ提出した。また、学校評価委員会において、人員構成・開催日時・審議内容等の検討を重ねた結果、10月1日、学校評価委員会において、第1回外部評価委員会を11月10日の授業公開日に実施すること、外部評価委員会の構成は学校評議員とPTA会長及び副会長の計11名とすること、平成19年度の中間評価について評価すること等が決定し、10月4日職員会議において報告した。その後、学校評議員とPTA会長及び副会長に対し、学校長よりこの決定を伝え、11月10日第1回外部評価委員会を開催することになった。

(2) 学校評価の組織について

ア 組織図（校内体制）



イ 外部評価委員会の構成（11名）

(ア) 学校評議員（5名）

・元中学校校長 ・会社役員 ・大学教授 ・元PTA役員 ・地域代表

(イ) PTA役員（6名）

・会長 ・副会長（5名）

ウ 外部評価委員の活動内容

(ア) 4月、6月、11月の授業参観

(イ) 11月10日（土）の授業参観後、10時50分から12時40分まで外部評価委員会の開催

(ウ) 外部評価書の作成

エ 成果

(ア) 外部評価委員会設置要綱（資料1）により外部評価の位置付けを明確にできた。また、外部評価委員会は、学校評議員とPTA役員で構成し、主管は教務主任とした。

(イ) 第1回外部評価委員会において、本校の教育活動の内、進路指導部・国際交流部・保健美化部より半年間の成果・課題について報告し、委員から質問・意見を聴き、本校の教育に対する委員の理解を深めるとともに、新たなヒントも得ることができた。

(ウ) 委員会での協議を基にして、外部評価シートの作成ができ、外部評価書（資料2）をまと

めることができた。

オ 課題

- (ア) 外部評価委員会において、委員11名全員の参加が可能な日時の設定は難しい。
- (イ) 協議時間等の時間の制約もあり、外部評価書は、協議内容を基に教務部でまとめることとなった。
- (ウ) 外部評価を効果的に実施するため、自己評価の改善が欠かせない。具体的には以下の3点である。
- ・自己評価の信頼性を高めるため、各種アンケートを計画的に実施・整理し、根拠を明確にして評価を行うこと。
 - ・自己評価の評価項目・指標は、数値化し、なるべく具体化して設定する。
 - ・成果や課題は、教職員の共通理解の下、検証と改善策の検討結果を記述して作成する。

(3) 年間実施計画について

月	自己評価	外部評価
4	「本年度の重点目標・具体的方策・留意事項」の決定 前年度の学校評価の報告（PTA総会）	学校評議員委嘱
5	前年度・今年度の学校評価の報告（ホームページ等）	
6	保護者アンケート内容の検討	第1回学校評議員会（外部評価委員会への試行）
7	保護者アンケート実施（保護者会時） （資料4） 中間評価の検討	学校評議員会報告（資料3）
8		
9	保護者アンケートの報告（ホームページ等） （資料5） 中学校教員のアンケート内容及び生徒による「授業充実に関するアンケート」内容の検討	外部評価委員会設置要綱作成
10	中学校教員にアンケート実施（学校説明会時） （資料6）	外部評価委員委嘱（平成19年度のみ半年）
11	全生徒による「授業充実に関するアンケート」実施（LT時）（資料8） 中間評価の報告（ホームページ等）	第1回外部評価委員会
12	中学校教員・全生徒による「授業充実に関するアンケート」の報告（職員会議等） （資料7・9）	外部評価委員会報告（資料2）

月	自己評価	外部評価
1	各種アンケートの報告（職員会議・ホームページ） 本年度の評価結果と改善策の検討	
2		
3	本年度の評価結果と改善策の報告（職員会議・ホームページ等）	第2回学校評議員会

ア 成果

(ア) 年間を通じて、学校評価委員会を10回程度実施することにより、学校評価に対する教員の理解を深め、多少とも改革意識を高めることができた。

(イ) 平成18年度に保護者個人懇談会の待ち時間等を活用し、2・3年生の保護者を対象に保護者アンケートを実施した。このアンケートを平成19年度は、全保護者へと拡大できた。

(ウ) 全生徒対象の「授業充実にに関するアンケート」(資料8)を計画し、実施した。集計は、愛知県総合教育センターの情報処理システムを利用する方法で実施し、教科担任ではなく、ホームルームの時間を利用し、ホームルーム担任が実施することにより、全生徒からの回答を得ることができた。

(エ) 諸アンケート結果を、分掌や学年の年度末の評価と改善策に生かすことができた。

イ 課題

(ア) 保護者の公開授業への参加が少ないためか、アンケートの無答がやや増加した。

(イ) 生徒による「授業充実にに関するアンケート」については、授業の充実に向けて、生徒・教員ともに理解を深められたが、より一層教員の意識を高めていかなければならない。

4 研究のまとめと今後の課題

これまで様々なアンケート実施を足掛かりに学校評価に取り組み、少しずつではあるが、学校改善に努めてきた。「授業充実にに関するアンケート」の結果を授業に生かし、教授法を変える教員が出てきたことは、取組の一成果と考えられる。

また、個人に負担が集中しないよう、教務部が組織的にデータ処理するなど、迅速に取り組むことができた。

外部評価については、外部評価委員会設置の要綱やその実施内容を示し、外部評価書の様式例や留意点をまとめることができた。

しかし、外部評価を効果的に実施するためには、自己評価の改善が欠かせないことなどが課題として残った。

今後も、保護者だけでなく、中学校や地域住民の方々に広く学校にかかわっていただき、学校改善にうまく結び付けることができる学校評価の着実な定着と充実を図り、学校評価システムの更なる取組を進めていきたい。

愛知県立一宮商業高等学校外部評価委員会設置要綱

(設置)

第1条 学校の教育活動の観察等を通じて自己評価結果を検証し、その評価を行うため、外部評価者によって構成される外部評価委員会（以下、委員会という。）を設置する。

(掌握事項)

第2条 委員会は、次の事項について審議し、所見や提言等を校長に報告する。

- (1) 学校の自己評価に関すること。
- (2) 教育活動その他の学校運営の改善に向けた取組に関すること。

(意見の聴取等)

第3条 委員会は、第2条に掲げる事項に関して、学校関係者から意見若しくは説明を聴くことができる。

(組織)

第4条 委員会は、学校評議員及びP T A役員のうち校長が委嘱する委員をもって構成する。

(任期)

第5条 委員の任期は1年とする。ただし、再任は妨げない。

(会議)

第6条 委員会は年1回以上開催する。

(守秘義務)

第7条 委員は、第2条に掲げる事項に関して、知り得た秘密を漏らしてはならない。また、その職を退いた後も同様とする。

(事務局)

第8条 委員会は教務部に置き、必要な事務を処理するものとする。

(その他)

第9条 この要綱に定めるもののほか、委員会の運営に関し必要な事項は別に定める。

付 則

この要綱は平成19年10月1日から適用する。

平成19年度（11月） 外部評価結果について

平成20年1月21日
愛知県立一宮商業高等学校

平成19年度 外部評価書（11月）

○外部評価の評価基準

A：優れた取組状況である。 B：取組状況は良好である。 C：取組状況はもの足りない。 D：取組は不十分である。			
4	3	2	1

分掌	重点目標	中間評価（取組状況）
進路指導部	1年次から段階・計画的に進路指導に取り組み、3年生全員の進路希望実現の達成を目指す。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 1年生については、入学時に保護者及び生徒本人に対し、本校の進路指導の概略について説明し、本校の進路指導への理解と協力を求めた。6月には本校の進路状況等の報告も含め進路ガイダンスを実施した。 ○ 3年生については、5月に進路指導部による進路別の個人面談を行い指導の充実化を図ったが、希望の確認が中心になり、希望に対する適切な指導にまで至らなかった。企業訪問に関しては、概ね計画通り実施できた。 ○ 3年生については、7月の下旬から、就職希望者に対する具体的な指導に入る予定である。昨年度も、数名の生徒が1次応募の採用試験で不合格になってしまったのでよりきめの細かい指導を行い、本年度はミスマッチをなくし全員の合格を目指したい。 ○ 2年生については、企業研究の実施やオープンキャンパスへの参加を通して進路に関する意識の高揚を図ると同時に、夏休み後半に2年生全員を対象に面接指導を行う予定である。
外部評価		所見
3.0		<ul style="list-style-type: none"> ○ 毎年、本当に大変な一人一人の進路実現へ向けてご苦労様です。そして毎年すばらしい結果を残してみえる状況をありがとうございます。一人一人にとって大きな人生の分岐点になる進路です。十分な配慮と、適切な指導でよろしく願っています。 ○ きめ細かい指導が行われ、生徒たちは幸福である。 ○ 大学名や会社名だけにこだわらず、自分のやりたい職業から選択できるとよいでしょう。生徒の個性にあった進路を、生徒がやる気になるよう先生方のご努力をお願いします。 ○ 教師間によって対応に温度差があるように思う。 ○ 卒業生の話が聞ける場があると、生徒の不安や疑問も少なくなると思います。今年、現在大学2年生に対して行われたアンケートのようなものか、メッセージがあるといいと思います。 ○ 各学年、先生方の細かい進路指導ありがたく思っております。商業科目の授業と同様に、普通教科（数学）においての補習も考えて欲しいです。

分掌	重点目標	中間評価（取組状況）
保健美化部	環境衛生活動と健康指導の充実	<ul style="list-style-type: none"> ○ 生徒による点検はしっかり行われた。 ○ 点検範囲を広げたため無理が生じた。 ○ 終業式で清掃表彰を予定通り行うことができた。 ○ ゴミゼロ運動参加協力の文書配布を保護者会で実施できた。 ○ 学年教育相談係と連絡を取り、生徒の健康相談について積極的に取り組むことができた。 ○ 生徒保健委員会を月1回行うことができた。 ○ AEDの講習会は、今年も実施した。
外部評価		所見
3.0		<ul style="list-style-type: none"> ○ いろいろな取り組みご苦労様です。花育などとともすばらしい取り組みだと思います。卒業式を自分たちの育てた花で飾ろうとする試みはすてきですね。結果はどうかあれ、ぜひ実践を！ ○ 机の上の飲み物パックは熱中症の名残？いろいろな意味で「けじめ」として置かないことを徹底して欲しいです。 ○ ゴミゼロ運動は社会の人々にPRできるし、地域の人にも今後、美化活動に参加してくれるようになるでしょう。 ○ 教師のメンタルヘルスも大切です。カウンセラーとの面接もどうでしょう。 ○ 清掃など、言われてやるというより、自分からやりますといった環境作りをお願いします。生徒にやらせているという感じがあります。 ○ ゴミゼロ運動はとてもよい試みだと思う。11月10日真清田神社に一宮市長がみえて「これからも続けてください」と言われました。地域の皆さんの興味もひいていたようで、生徒たちにも奉仕の心が育つので、うれしく思いました。 ○ 子どもたちの身体的・精神的問題から学校対地域の環境問題まで、様々なことに取り組んでいただいて感動しました。

分掌	重点目標	中間評価（取組状況）
国際交流部	国際交流活動の推進	<ul style="list-style-type: none"> ○ 初のオーストラリア修学旅行を成功裏に終えることができた。 ○ 修学旅行実施報告及び反省を行い、次年度の計画に取り組んでいる。 ○ 留学生は部活動にも積極的に参加し、多くの生徒が交流の機会を得ている。
	外部評価	所見
	3.4	<ul style="list-style-type: none"> ○ 修学旅行終了後のアンケート満足度もさることながら、英語がもっと好きになり日本文化をもっと勉強したい気持ちになり、目に見える成果として帰国後は授業の取り組みがあがったのは、素晴らしいことだと思います。これを検定への結果へとつなげ、一商をアピールして欲しいです。 ○ 体験活動が多く、一生の思い出になるでしょう。本年度の反省を生かし、来年度はさらなる充実を期待しています。 ○ 生徒が好きな道で、基礎学力を付け、コミュニケーションができる国際交流部になってほしい。 ○ 海外に目を向ける機会が出来る。 ○ ここ数年、就職に有利な商業科から進学にも有利と言われており、海外との交流が積極的に行われることで、一宮商業のカラーがさらに変わる期待が持てました。 ○ オーストラリアへの修学旅行や留学生の受入など又、国際交流の機会を得て生徒一人一人が自然に英語に関心・興味を深めることができている様子を聞かせていただいて、とてもすばらしいと思いました。

その他（学校に対する意見・要望）

- 常に評価を大切に、次年度の企画に生かすとワンランクアップが必ず図れると思います。
- ヤリ商（一商）のプライドをいかに生徒に育てるか検討されるとよいでしょう。生徒の実行委員会なども組織されるのもよいでしょう。
- 批判ばかりではいけないが、時代が変化していることにもっと敏感な感性を持つべきで、親・子・教師の情報の一体化が感じられない時もあるので、さらに理解合える体制が必要。
- 学校行事の際、スリッパを持ってみえない保護者が目立つ。
- 今のところ一部の生徒ですが、すれ違ったりする時に大きな声で、明るく挨拶してくれて、とても気持ちがよいです。運動部の生徒、特にハンドボール部の生徒たちは、通るとき、声をそろえて挨拶してくれました。全校生徒に挨拶が広がればよいですね。
- 以前から気になっていましたが、教室のカーテンが古く、汚れている気がします。定期的に洗濯か取り替えをしていただけるとうれしいです。丈が短いところもあるので、「カーテン」の件も検討していただきたいと思います。
- 今回、外部評価委員会に参加させていただいたことで、学校評議員の方や先生方の学校教育活動など聞かせて頂けて、大変よかったです。

平成19年度（6月） 外部評価結果について

平成19年 7月 9日
愛知県立一宮商業高等学校

平成19年度 外部評価書（6月）

○外部評価の評価基準

A：優れた取組状況である。 B：取組状況は良好である。 C：取組状況はもの足りない。 D：取組は不十分である。

4

3

2

1

分掌	重点目標	自己評価結果と課題
教務部	授業規律を確立し、基礎学力を向上させる指導方法の研究を進める。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 教科担任の手厚い指導により、追考査の合格率を上げることができた。 ○ 「授業充実に関するアンケート」は11月HR時において予定どおり実施できた。データ分析に時間がかかり2月の発表になった。来年度は、スムーズにできるよう再検討していきたい。 ○ 11月の土曜日の公開授業は、家族の方にも多く参観していただいた。年間を通じて全体的に参加者が少なくなる傾向にある。来年度は更に公開授業が充実できるよう工夫したい。
外部評価		所 見
	3.25	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「授業充実に関するアンケート」によって、教師側の意識が大きく変わり、生徒たちの授業態度にも大きな影響を与え、いい方向に変わりつつあり、データ分析をスムーズにできるよう再検討を早く望みます。平日の公開授業での参加人数は望めないでしょう。土曜日の公開授業にポイントにおいて、例えば親子で取り組めるような商業カラーの授業や「若者の主張」と題した、弁論大会を聞くなど考えられては？ ○ 公開授業の参加者を増やす手だてでは何かイベントを組み合わせると増えるのではないか？ ○ 保護者、生徒のアンケートを拝見いたしました。現状を知ることが物事のスタートだと思います。内容、結果とも良い方向であり、また、学校、保護者、生徒が三位一体となり取り組んでいることがみえ感激しました。 ○ 授業中の生徒の態度は良好に思えました。特にパソコンの使用時や商業系の授業は熱心に行われていたと思います。

分掌	重点目標	自己評価結果と課題
生徒指導部	自己管理能力を養う。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 毎日の細かい指導の下、身だしなみを概ね整えて学校生活を送らせることはできたが、定期的な下校指導までは取り組めなかった。 ○ 登校遅刻に関して生徒指導部と担任の連絡を密にした結果、登校遅刻も正規遅刻も激減した。 ○ 各種ルール・マナー、変質者情報等の各種連絡はできたが、定期的な「生徒指導部だより」を発行するまでに至らなかった。
外部評価		所 見
	3.75	<ul style="list-style-type: none"> ○ 前よりよくなった身だしなみ、落ち着いた授業態度、5年前に比べすばらしい成果を上げていると感じました。先生方の毎日の細かい指導の結果だと思われます。ご苦労様です。定期的な「生徒指導部だより」以上に、その場、その場の指導が大切だと感じました。「その場」を捉えて、これからも連絡指導を重視していただきたいと思えます。 ○ 学年が進むにつれて指導が大変だと思いますが、服装も以前より良好になった。 ○ 生徒指導部実践記録を拝見いたしました。実践内容が明確でありよいと思います。校外に対して大人としての気配りをどうしていくかがポイントではないでしょうか。 ○ 登下校において学校と自宅の間は目がとどかなく、特に自転車の場合の交通ルールなどの指導をお願いしたい。

分掌	重点目標	自己評価結果と課題
進路指導部	1年次から段階・計画的に進路指導に取り組み、希望がかなう進路実現の達成を目指す。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 1年生については、2学期に進路ガイダンスを実施し、本年度の進路状況を含め、進路実現に向けての具体的方策及び意識の向上を図った。また、2年生については、2学期に外部講師による、進路講演会を実施し、職業観や勤労観に対する意識を高めることができた。 ○ 1・2年生に対しては、2学期に保護者会を実施し、進路実現に向けて、よりきめの細かい指導を実施することができた。また、3学期には、進路体験講座を実施し、大学や専門学校等の講師を招き、模擬授業や体験実習を実施し、進路選択をするための機会を与えることができた。 ○ 3年生の就職指導については、担任団を中心とする面接指導等における適切な指導により、希望者の内定率が2学期内に100%に達した。また、進学者についても、各教科担当の協力もあり、小論文指導等で成果を上げ、昨年度と比較して4年生大学への進学者が倍に増加した。 ○ 本年度、公立大学に1名が受験したが、合格に至らなかった。希望者に対して、1・2年次の早い時期から適切な指導対策を講ずることが必要である。
外部評価	3.50	<p style="text-align: center;">所 見</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 今一つ外部に説明がないと成果が読み取りにくいですが、毎年、大学希望者が増え、就職希望者の内定率が2学期内に100%に達する等すばらしいことだと思います。商業関係でない進路を考えている者にも、個々のニーズにあった講師の話をお聞かせることにより、職業観・勤労観を高めさせてやっていただけたらよいと思います。 ○ 進路指導は3年間を通して計画的にされるとよいでしょう。常に生徒にロマンをもたせたいですね。 ○ 企業側からの人材選びのポイントは、筆記による知識もあるが、本人の人間性、将来性を重視する傾向にあります。最近ではホスピタリティーも重要な一面となっていると感じます。各自の適性を早急に把握し、伸ばすところ、直すところを明確にし、指導していくことが、本人のためになると思います。 ○ この件に関しましては先生方の御努力が重要になりますので、引き続きよろしく願いたします。

その他（学校に対する意見・要望）

- 今までに学んできて当然のマナーとルールができていない高校生が多い昨今。今さらと思わず、日本を担う大切な子供たちです。勉強以外の日常生活のどんなことでも正しいこと、おかしいこと等、知らん顔をするのではなくて声を掛け教えてやってほしいです。
- 伝統ある一宮商業の生徒の真面目な授業態度は先生方の日ごろの努力の成果だと思います。学校の廻りの清掃がいき届いています。きれいな学校です。
- 交通マナーがどこの高校生も悪いので社会のみんなが怒っていることを知って欲しいものです。

平成18年度 保護者の学校評価（学校評価に関するアンケート）シート

保護者の学校評価(学校評価に関するアンケート)

1 ・ 2 ・ 3 年の保護者(学年に○印をつけてください。)

【保護者用】

次の質問は、お子さんの意識及び本校の教育について、保護者の皆様がどのように感じているかを調べるものです。感じたままに回答してください。

回答は次の基準に従って、①～④の該当する欄に○印をつけてください。

①そう思う ②だいたいそう思う ③あまり思わない ④そうは思わない

1 学校の様子について

	質 問	①	②	③	④
1	子供を本校に入学させて良かったと思う。				
2	学校は雰囲気が良く、子供は生き生きしている。				
3	先生方は協力しあって、学習活動や行事等の学校運営に当たっている。				

2 授業について(お子さんに聞いてから記入していただいてもかまいません。)

	質 問	①	②	③	④
1	子供にとって、内容が分かりやすい授業が多い。				
2	子供にとって、授業進度が適切である。				
3	宿題の量が少ないと思う。				
4	多くの先生は教材や教え方に様々な工夫をしている、と子供から聞いている。				

3 進路指導について

	質 問	①	②	③	④
1	授業が進路指導に対応しており、親として子供の進路について安心していられる。				
2	進路に関する必要な情報が、子供一人一人に、適切に提供されている。				
3	進路に関する先生方のアドバイスは適切である。				
4	進路に関して、学校と保護者の連絡は密である。				

4 生徒指導について

	質 問	①	②	③	④
1	先生は子供の悩み事を聴き、親身になって相談に乗ってくれている。				
2	規則(頭髪、服装など学校の決まり)について、おおむね納得している。				
3	生徒指導に関する規則は厳しい。				
4	学校は生徒指導の面で、家庭への連絡や意思疎通を積極的に行っている。				

5 行事・部活動について

	質 問	①	②	③	④
1	学校行事(民謡大会・学校祭・スポーツ大会等)は、子供にとって楽しく充実している。				
2	本校の部活動は活発で、充実している。				
3	学校行事・部活動は、本校の特色になっている。				
4	子供は、HR活動が活発で、自分のクラスは楽しいと感じている。				

6 その他

	質 問	①	②	③	④
1	土曜補習を今後も実施して欲しい。				
2	子供は、学校の図書館をよく利用していると思う。				

7 学校に対するご要望がございましたらお書きください。

平成18年度 保護者の学校評価（学校評価に関するアンケート）結果について

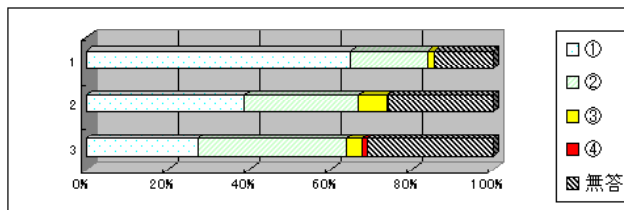
1 集計結果

平成18年度 保護者の学校評価アンケート結果について

平成18年7月13日(木)～19日(水) 実施 379名分（2年 195名 3年 184名）/在籍 460名

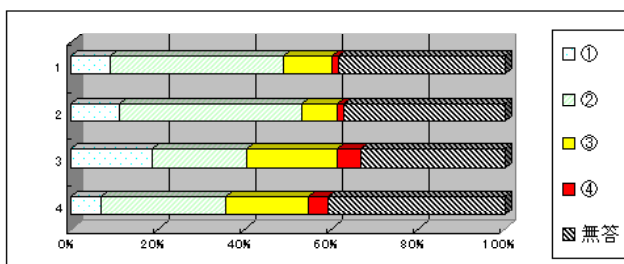
1 学校の様子について

	①	②	③	④	無答
1	64.9%	19.0%	1.6%	0.0%	14.5%
2	38.8%	28.2%	6.9%	0.3%	25.9%
3	27.4%	36.7%	3.7%	1.3%	30.9%



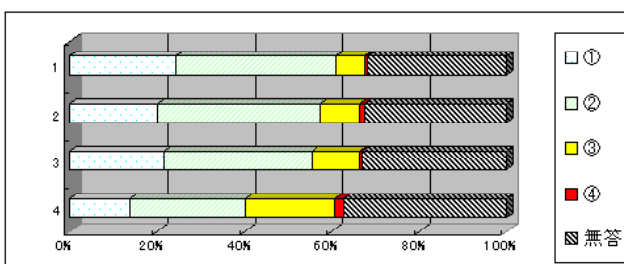
2 授業について

	①	②	③	④	無答
1	9.0%	39.8%	11.3%	1.6%	38.3%
2	11.1%	42.2%	8.2%	1.3%	37.2%
3	18.7%	21.6%	20.8%	5.5%	33.2%
4	6.9%	20.0%	19.0%	4.5%	40.9%



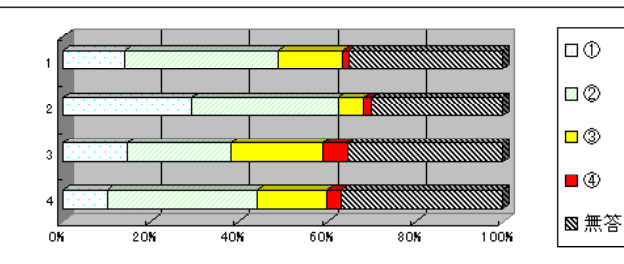
3 進路指導について

	①	②	③	④	無答
1	24.3%	36.7%	6.6%	0.5%	31.9%
2	20.1%	37.2%	9.2%	1.1%	32.5%
3	21.6%	33.8%	11.1%	0.5%	33.0%
4	13.7%	26.6%	20.3%	2.1%	37.2%



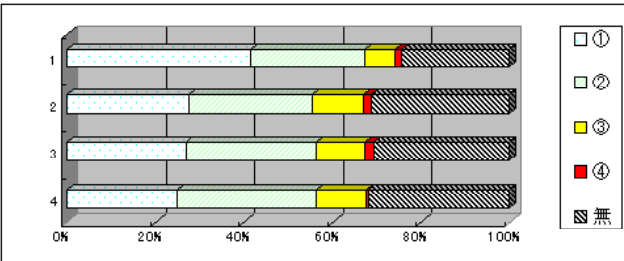
4 生徒指導について

	①	②	③	④	無答
1	14.0%	35.1%	14.5%	1.3%	35.1%
2	29.3%	33.2%	5.8%	1.8%	29.8%
3	14.8%	23.5%	20.8%	5.5%	35.4%
4	10.0%	34.0%	15.8%	3.4%	36.7%



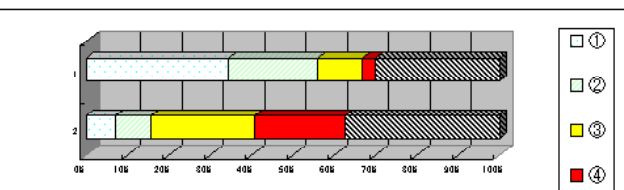
5 行事・部活動について

	①	②	③	④	無答
1	41.7%	25.6%	6.9%	1.6%	24.3%
2	27.7%	27.7%	11.6%	1.8%	31.1%
3	26.9%	29.6%	10.8%	2.1%	30.6%
4	25.1%	31.4%	11.1%	0.5%	31.9%



6 その他

	①	②	③	④	無答
1	34.6%	21.4%	10.8%	3.2%	30.1%
2	7.1%	8.7%	25.1%	21.9%	37.2%



- 7 ・楽しく毎日学校に通わせてもらっています。 ・あいさつのよさが一商のよさだと思うので、今後も指導を適切に行ってください。 ・担任に相談しやすく明るくてよいと本人が言っているが民謡大会が苦手だそうです。 ・今の特色をそのまま継続していただきたい。
- ・このまま明るく接してもらえたらよいと思います。 ・このままでよいと思います。
- ・弟が通っている高校より厳しく指導していただいているので、親として感謝しています。
- ・下校時の服装の乱れがひどい、恥ずかしい。
- ・夏服の長袖はないのですか。 昨年度のコメントをご覧ください。 ・3月末までのカーディガン着用について、4月に入っても結構寒い日があったりするので、考慮してほしい。
- ・頭髪や服装に厳しいと思います。 ・たまには土曜日の部活を休みにしてほしい。
- ・補習授業の充実をお願いします。 ・土曜補習と部活とを両立してほしい。

2 まとめ

昨年同様、やや無答が多かったが、分析すると、「1 学校の様子について」から「6 その他」まで、平成17年度の回答とほぼ同様の評価になっており、全体的に良好な評価を頂いています。具体的には次のとおりです。

- (1) を合わせた肯定的意見が半数以上になっている項目は、以下の13項目で昨年と同じですが、「本校に入学させてよかった」が増えており、うれしい結果になりました。

「1 学校の様子について」

- 〔1〕本校に入学させてよかった。〔2〕雰囲気がよく、子供は生き生きしている。
〔3〕先生方は協力し合って、学習活動や行事等の学校運営に当たっている。

「2 授業について」

- 〔2〕授業進度が適切である。

「3 進路指導について」

- 〔1〕授業が進路指導に対応しており、親として子供の進路について安心していられる。
〔2〕進路に関する必要な情報が、子供一人一人に、適切に提供されている。
〔3〕進路に関する先生方のアドバイスは適切である。

「4 生徒指導について」

- 〔2〕規則（頭髪・服装など学校のきまり）について、おおむね納得している。

「5 行事・部活動について」

- 〔1〕学校行事は、子供にとって楽しく充実している。
〔2〕部活動は活発で、充実している。
〔3〕学校行事・部活動は、本校の特色になっている。
〔4〕HR活動が活発で、クラスは楽しい。

「その他」

- 〔1〕土曜補習を今後も実施してほしい。

- (2) 半数にはやや満たないが、肯定的意見が昨年よりかなり多くなった項目が、以下の3項目あった。うれしい結果である。

- 〔1〕内容が分かりやすい授業が多い。〔2〕進路に関して、学校と保護者の連絡が密である。
〔3〕学校は生徒指導面で、家庭への連絡や意思疎通を積極的に行っている。

- (3) 要望欄には、上記のような、お褒めの言葉や御意見があり、その他の御意見につきましても、今後の学校の教育活動の参考にさせていただきます。

保護者の皆様、御協力ありがとうございました。

平成18年度 学校評議員及び中学校教職員に対する学校評価アンケート

次の質問は、一宮商業高校生としての意識及び本校の教育について、公平な立場に立って見たときに、皆様がどのようにお感じになっているかを、お聞かせいただくものです。感じたままに回答してください。

回答は次の基準に従って、①～④の該当する欄に○印をおつけてください。

① そう思う ② だいたいそう思う ③ あまり思わない ④ そうは思わない

1 学校の様子について

	質 問	①	②	③	④
1	生徒は、一商生として、満足した学校生活を送っているように見える。				
2	生徒は、学習及び部活動ともに頑張っているように見える。				
3	生徒は、学校の雰囲気がよく、生き生きしているように見える。				
4	先生方は協力し合って、学習活動や行事等の学校運営に当たっている。				
5	何らかの機会をとらえて、学校の様子を伝えるように努めている。				

2 授業について

	質 問	①	②	③	④
1	生徒一人一人に応じての学力向上に努めた授業を実践している。				
2	習熟度別授業・コンピュータの実習授業等、教科内容を充実させた授業にしている。				
3	多くの先生方が、教材や教え方に様々な工夫を凝らしている。				

3 進路指導について

	質 問	①	②	③	④
1	就職・進学、両方に対応できる体制で臨んでいる。				
2	進路に関する必要な情報が、外部の人に、適切に提供されている。				
3	進路に関する先生方のアドバイスは適切に行われている。				

4 生徒指導について

	質 問	①	②	③	④
1	先生方は生徒の悩みを聴き、親身になって相談ののってくれていると聞いている。				
2	生徒は、規則（頭髪、服装など学校の決まり）について、おおむね守っている。				
3	生徒指導に関する規則は厳しい方だ。				
4	学校は生徒指導の面で、家庭への連絡や意思疎通を積極的に行っていると聞いている。				

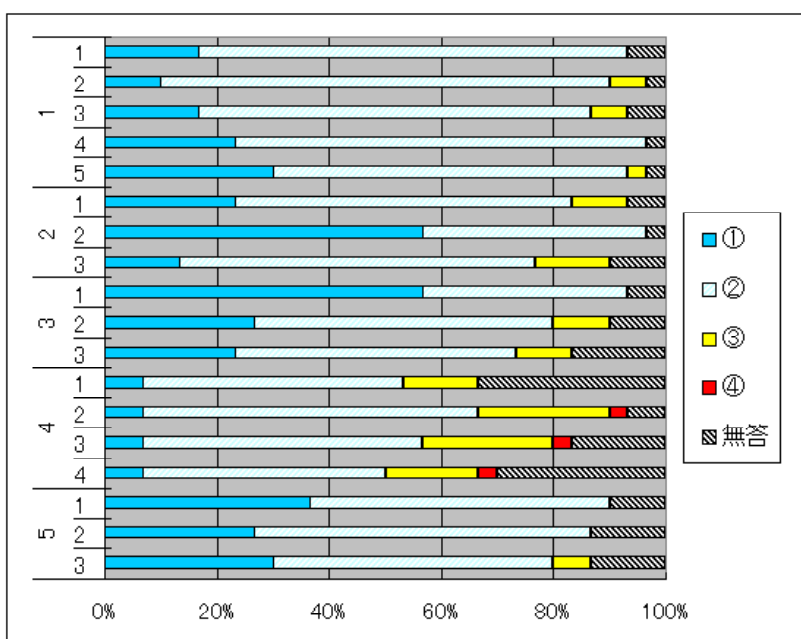
5 行事・部活動について

	質 問	①	②	③	④
1	学校行事（民謡大会・学校祭・スポーツ大会等）は、生徒にとって楽しく充実している。				
2	部活動は活発で、充実している。				
3	学校行事・部活動は、本校の特色になっている。				

6 その他（学校に対する要望がございましたらお書きください。）

平成18年度 学校評議員及び中学校の学校評価アンケート結果について

	①	②	③	④	無答	
1	1	17.2%	79.3%	0.0%	0.0%	6.9%
	2	10.3%	82.8%	6.9%	0.0%	3.4%
	3	17.2%	72.4%	6.9%	0.0%	6.9%
	4	24.1%	75.9%	0.0%	0.0%	3.4%
	5	31.0%	65.5%	3.4%	0.0%	3.4%
2	1	24.1%	62.1%	10.3%	0.0%	6.9%
	2	58.6%	41.4%	0.0%	0.0%	3.4%
	3	13.8%	65.5%	13.8%	0.0%	10.3%
3	1	58.6%	37.9%	0.0%	0.0%	6.9%
	2	27.6%	55.2%	10.3%	0.0%	10.3%
	3	24.1%	51.7%	10.3%	0.0%	17.2%
4	1	6.9%	48.3%	13.8%	0.0%	34.5%
	2	6.9%	62.1%	24.1%	3.4%	6.9%
	3	6.9%	51.7%	24.1%	3.4%	17.2%
	4	6.9%	44.8%	17.2%	3.4%	31.0%
5	1	37.9%	55.2%	0.0%	0.0%	10.3%
	2	27.6%	62.1%	0.0%	0.0%	13.8%
	3	31.0%	51.7%	6.9%	0.0%	13.8%



6 その他

- ・国際交流事業への取組が大変よい。生徒はもちろん先生方にもよい刺激です。民謡大会も名物行事として全校で取り組んでいる姿は好感がもてる。
- ・貴校での3年間がいかに子供の成長につながっているかを常に公開していただきたいです。
- ・国際交流についてもっとPRされるとよいと思います。
- ・専門科目が少人数で指導されており、生徒の集中力が高かったと思います。
- ・2年前に比べて、教室での机上の整理ができている生徒が多くなりました。
- ・先生方の授業を見て、人に見せるものとして授業を意識される先生が増えたと思います。
- ・中学校では前髪を大型ピンでとめるのは許していません。「結びなさい」と指導しています。

【まとめ】

- 1 学校評議員は11月11日に実施。中学校は一宮，稲沢，清須市立26校で，10月27日に実施。
- 2 一昨年の平成16年度より，学校評議員・中学校教職員の方々に対しても公開授業を実施しているが，昨年同様の無答数がある。公開授業の充実を更に図るとともに，中学校との連絡を平素から密にし，学校の様子を伝えることに力を注いでいきたい。
- 3 肯定的回答 が7割以上が，全18項目中14項目あり，昨年同様良い評価を得ている。「進路指導について」及び「授業について」の評価が，昨年よりかなり高くなっており，学校としてはうれしい結果である。
- 4 平成19年度は，一人一人の生徒の学力向上を目指し，学校の評価が更に上がるよう努力をしていきたい。
御協力ありがとうございました。

平成18年度 授業充実に関するアンケートシート（1年）

愛知県立一宮商業高等学校

授業充実に関するアンケート

このアンケートは、授業担当者が生徒諸君と共に授業をよりよくしていくことを目指して実施するものです。回答内容があなたの成績評価に影響することは全くありませんので、厳正かつ正直に行うよう、ご協力をお願いします。なお、回答は下の用紙に記入してから、マークカード(裏面参照)に記入してください。

【第1学年】

I あなたのクラスを記入してください。（ ）組

以下のIIのアンケート項目については、すべて次の回答で対応し、その番号を所定の欄に記入してください。

①そう思う(はい) ②だいたいそう思う(している) ③あまり思わない(していない) ④そうは思わない(いいえ)

II それぞれの授業に関して、あなた自身のことと授業についてお聞きます。

- A あなたは、この授業について、予習や復習など自主的な学習をしていますか。
 B あなたは、この授業で、私語や内職(授業以外のこと)などせず、真面目な態度で授業を受けていますか。
 C あなたは、この授業のシラバス(年間授業目標と内容)を読み、おおよそ把握できていますか。
 D あなたは、この授業で、新しい知識(技術や能力)を得たり、理解が深まったりしていると感じますか。
 E 先生の話し方は明瞭で聞き取りやすいですか。
 F あなたの理解度や生徒の反応に気配りしながら、授業は進められていますか。
 G 黒板に書かれた内容は分かりやすいですか、またノートにとりやすいですか。

上記IIの事項について、各教科・科目毎に記入してください。

教科名	単 位	担当教員名	自己及び授業点検項目									
			A	B	C	D	E	F	G			
国語総合	3		4	5	6	7	8	9	10			
倫理	2		11	12	13	14	15	16	17			
数学I	2		18	19	20	21	22	23	24			
生物I	3		25	26	27	28	29	30	31			
体育	2		32	33	34	35	36	37	38			
保健	1		4	5	6	7	8	9	10			
芸術	2		11	12	13	14	15	16	17			
英語I	3		18	19	20	21	22	23	24			
ビジネス基礎	2		25	26	27	28	29	30	31			
簿記	5		32	33	34	35	36	37	38			
情報処理	4		4	5	6	7	8	9	10			

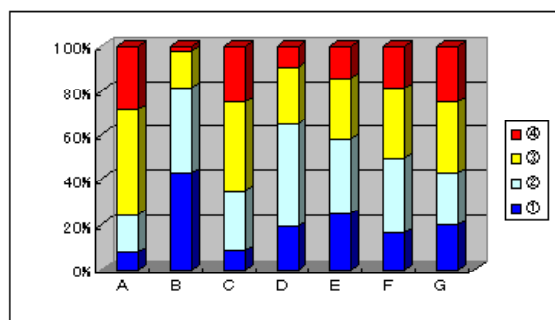
H 習熟度授業はあなたにとって、内容や進め方が自分の理解力に合っていると思いますか。

11

平成18年度 授業充実にに関するアンケートの教科別集計結果データ一覧（1年抜粋）

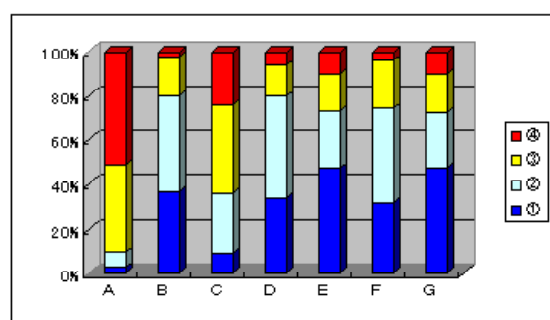
国語

	A	B	C	D	E	F	G
①	7.8%	42.7%	8.6%	19.4%	25.0%	16.8%	20.3%
②	16.8%	38.8%	26.3%	45.7%	33.2%	32.3%	22.4%
③	47.0%	16.4%	40.1%	25.4%	27.6%	31.9%	32.3%
④	28.4%	2.2%	25.0%	9.5%	14.2%	19.0%	25.0%



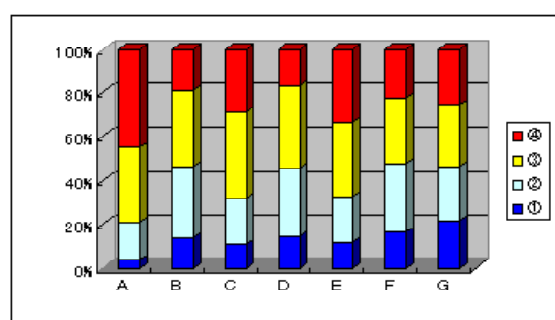
地歴公民

	A	B	C	D	E	F	G
①	2.6%	36.8%	9.1%	34.1%	47.0%	31.9%	47.4%
②	6.9%	43.7%	27.2%	46.1%	26.7%	42.7%	25.4%
③	39.0%	17.3%	40.1%	13.8%	16.4%	21.6%	17.2%
④	51.5%	2.2%	23.7%	6.0%	9.9%	3.9%	9.9%



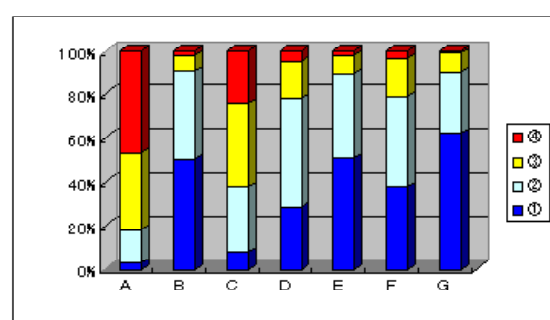
数学

	A	B	C	D	E	F	G
①	3.9%	13.8%	10.8%	14.7%	11.6%	16.4%	21.6%
②	16.8%	32.8%	21.1%	31.0%	21.1%	31.5%	25.0%
③	34.5%	34.9%	39.7%	37.5%	34.1%	29.7%	28.0%
④	44.8%	18.5%	28.4%	16.8%	33.2%	22.4%	25.4%



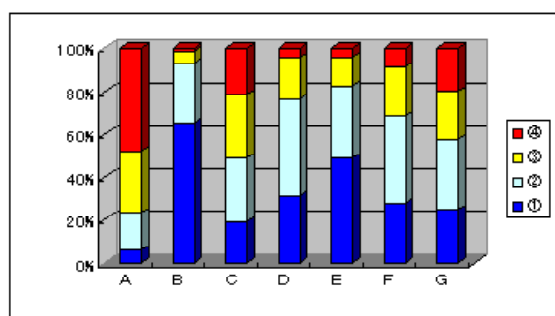
理科

	A	B	C	D	E	F	G
①	3.0%	50.6%	7.8%	28.3%	51.1%	37.7%	62.3%
②	14.7%	40.3%	29.9%	50.0%	38.5%	41.6%	28.1%
③	35.9%	7.4%	38.5%	17.0%	8.7%	17.3%	8.7%
④	46.3%	1.7%	23.8%	4.8%	1.7%	3.5%	0.9%



保健体育

	A	B	C	D	E	F	G
①	6.1%	65.8%	19.2%	31.6%	49.0%	27.7%	24.5%
②	17.2%	26.8%	29.6%	45.7%	33.9%	41.1%	33.3%
③	29.0%	5.8%	30.2%	18.2%	12.7%	22.3%	22.6%
④	47.7%	1.5%	21.0%	4.5%	4.3%	8.9%	19.6%



芸術

	A	B	C	D	E	F	G
①	3.0%	41.7%	13.0%	28.3%	45.2%	32.2%	46.5%
②	12.2%	27.8%	23.0%	33.9%	34.8%	36.1%	27.4%
③	24.8%	23.0%	36.5%	28.7%	13.0%	22.2%	14.9%
④	60.0%	7.4%	27.4%	9.1%	7.0%	9.6%	11.2%

